【報告】浙江工業大学学生が本学に滞在し第二回短期研修を実施

2018年7月13日(金)から21日(土)まで、浙江工業大学(中国)の8名の学生と王俊傑先生が本学に滞在し、今回で第二回となる電通大-浙江工大短期研修を実施しました。一行は、7月15日(日)に開催されたオープンキャンパスに参加し、また、その後の滞在期間中には基盤理工学専攻の多数の研究室を訪問し、本学の多岐に渡る研究活動を体験的に学びました。

研究室訪問では実験をおこなう機会も用意され、実際の実験装置に触れながら最新の研究成果について学びました。本学の学生の指導を受けて、熱心に体験実験に取り組む様子が印象的でした。また、中野和司理事を表敬訪問し、本学の成り立ちについて説明を受けるとともに、本学や日本の印象などについて歓談しました。最終日の修了式では、本研修に参加した8名の学生に修了証が授与されました。

滞在期間中には、本学と浙江工業大学との国際教育連携についても協議がおこなわれ、今後、共同教育プログラムを確立して実施していくことが確認されました。



集合写真



短期研修修了証



研修中の様子